

新南棟 1 期完成！

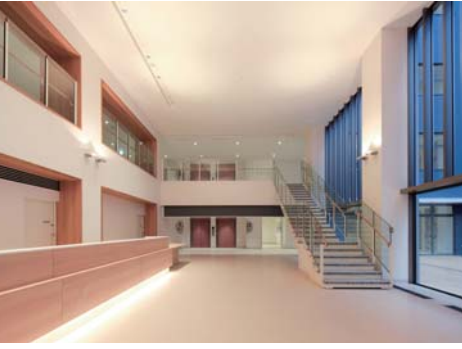
—安全・安心・信頼に応える医療を実践し、
地域社会に貢献いたします—

2014年4月1日
オープン

新S棟外観



1階 待合ホール、総合受付



2階 内科外来待合ホール



新南棟フロア図



エントランス



1階 中庭から見た待合ホール



2階 内科外来中待合入口



「病院を建替える」ということ

有限会社 A キューブ建築設計事務所 河合 隆文



病院を建替えることは関係者が多く大変なことです。病院側からは、経営者、事務方、さまざまな部署の医療スタッフ、患者さん(物言わぬ関係者ですが忘れるわけにはいきません)。

行政からは、医療対策課、保健所、建築指導課、消防署(火災予防と救急)、土壌汚染対策課(病院に土壌汚染はつきものです)。お金の関係では、補助金、厚生支局(保険診療)、銀行、福祉医療機構

等が挙げられます。

これらの関係者からの「要望」「指示」「できればしてね」「これだけは不可」等のさまざまなレベルの意見を予定工事費、予定工期に合うようにまとめる事で計画がスタートします。

また、電子カルテ、SPDシステムを導入するためには、医療スタッフの皆さんで作業チームを組んで雑多な作業をこなしてもらわねばなりません。このよう

に様々な部署の人が最善を尽くしてやっと病院が出来上がっていきます。

山本院長から建替えの相談があつてから3年が過ぎようとしています。工事はまだ2期工事、N棟改修、乳児保育園の建替えと続きますが、本日はばかりは過ぎさりし苦勞を喜びとし、1期工事完成を祝したいと思います。皆さん、ご苦勞様でした。そしておめでとうございます。